

令和3年度

教育委員会点検・評価報告書

(対象：令和2年度事業)

令和3年9月

上関町教育委員会

1 趣旨

上関町教育委員会では、今日、少子・高齢化やそれにともなう地域活力の低下が顕著となっているなか、まちづくりの目標として、のびやかに生きる「歴史と未来」を掲げ、『豊かな創造性を育む人づくり』と『新たな歴史・文化を築くまちづくり』を基本理念として多くの重点施策に取り組んでまいりました。

こうしたなか、平成19年6月の「地方行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会は、毎年、事務事業の執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられました。

このため上関町教育委員会では、効果的な教育行政の推進と町民への説明責任を果たしていくため、年度ごとに教育委員会事務事業の点検及び評価を行い、「事務事業の点検・評価書」として取りまとめ、公表することとしています。

2 点検及び評価の実施について

(1) 対象事業

令和2年度に実施した教育委員会の事務事業について、「第5次上関町総合計画」に掲げる具体施策を構成する「2020年度上関町の教育」、「令和2年度上関町社会教育行政概要」及び「上関町スポーツ推進計画」を基に主要な施策を選定しました。

(2) 評価の方法

事務事業の目的、概要、実績、成果と課題などの観点から下記5段階による点検及び評価を行うため、「事務事業の点検・評価票」を作成し、教育委員会が内部評価を行います。これを上関町の教育に関し学識経験を有する者として教育委員会が委嘱した3人の委員に評価をお願いし、評価の客観性に努めました。

(評価委員)

武内 禎子（上関地区婦人会会長、観光協会事務局顧問）
辻 正義（上関町学校運営協議会会長）
松永 升之（町体協理事、元教育次長）

(評価基準)

- A 目的に向け、順調に事務事業を達成できた。
- B 事務事業の進め方の改善検討はあるものの、概ね（8割程度）目的を達成できた。
- C 目的の一部（5割程度）を達成できたが、事務事業の改善が必要である。
- D 目的の一部（2～3割程度）の達成であり、手法の改善等が必要である。事務事業は継続していくが、見直しが必要である。
- E 事務事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討が必要である。

3 点検及び評価結果について

別表のとおり

4 学識経験者の知見について

(1) 点検及び評価全般について

点検評価については、コロナの影響による部分に評価が下がった項目があるものの的確に評価されている。前年度からコロナの影響が継続している中、業務遂行は大変だと思われるが、これを業務の見直しや改善につなげてほしい。

学校教育に関しては、引き続きコロナ対策を十分に行ってほしい。祝島小学校の再開による島の活性化への貢献にも期待する。

社会教育の面では、町出身の芸術家の作品や町に残っている工芸品・民芸品等の文化財を紹介、展示する機会や場の創出を検討してほしい。

コロナ後は住民サービスがより充実されて再開されることを望む。

(2) 施策、事業ごとの意見

【教育委員会の施策推進体制の充実】

No.2 教育委員会の事務局体制の充実

事務所（各係）が1箇所集約され、事務局体制が改善されたと推察される。意思疎通の円滑化等による業務遂行のレベルアップを望む。

【学校教育への支援体制の充実】

No.5 小中一貫教育の支援体制の充実

改善案のとおり、小中一貫教育構想の実現に向けて、保護者や地域とも目的や意義を共有しながら進めてほしい。

（関連：No.22）

No.6 教職員研修の充実

視察、研修、会合、協議等、コロナの影響で、中止やオンラインによる実施となっていると聞くが、コロナ禍であっても創意工夫により教職員の資質向上を図ってほしい。

No.11 国際交流活動の推進

周南地区中学生等海外派遣事業がコロナの影響で2年続けて中止となり、残念であったが、外国語（英語）教育には引き続き力を入れてほしい。

【郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進】

No.15 早期教育相談と就学指導の充実（特別支援教育）

コロナ禍とは無関係と思われるが、評価が下がっている要因は何か。個々の状況に応じた教育的支援（体制・環境）をより充実したいとの思いからの評価をしているため。

No.20 「生きる力」を育む教育活動の推進（学習活動）

小中一貫教育（9年間）のカリキュラムの作成、一人一台端末の整備等、新しい教育環境を活かした学校活動が進むことを望む。

（関連：No.21～No.22）

【生涯学習の推進】

No.26 生涯学習の啓発

婦人会活動等は、高齢化や仕事を持つ女性が増えるなど、存続が困難になっている。事務局の協力を助けられているが、ボランティア活動が地域の活性化につながることを若い世代にアピールしてほしい。

No.29 公民館機能の整備・充実

各地区の公民館施設の利用者数に対し、維持管理費が大きい。各地区で公民館を有効活用する方法の再検討が必要である。

No.30 芸術・文化の振興（文化財の保護・活用）

町に残されている芸術・工芸品・民具等の文化財を個人所有分も含めて紹介、展示する場を設けてはどうか。新庁舎移転によりスペースも創出されるので、観光・総務・福祉担当課等との協議による有効利用を期待する。

【町民の健康づくり、生涯スポーツの振興】

No.34 町民スポーツ総参加運動の展開

コロナの影響で活動の継続を心配している。密やマスク着用など、スポーツには厳しい状況であるが、引き続き実施してほしい。

また、各スポーツクラブ団体への支援継続も望む。

（関連：No.35）

【町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな町づくり】

No.42 一人ひとりの人権を守る条件整備の充実

人権学習講座は参加者が多く、開催を期待されている。コロナに配慮しつつ、様々な人権課題の解決に向けて学習機会の提供をお願いする。

令和2年度事務事業の点検・評価一覧表

上関町教育の基本方針

「豊かな創造性を育む人づくり」「新たな歴史・文化を築くまちづくり」

1. 教育委員会の施策推進体制の充実

No.	事務事業の名称	経費(千円)	評価	担当係
1	教育委員会運営の充実	520	B	総務係
2	教育委員会の事務局体制の充実	—	B	総務係
3	先見性と柔軟な発想でチャレンジする職員の育成	—	C	総務係

2. 学校教育への支援体制の充実

4	指導主事等の教育支援体制の充実	—	A	総務係
5	小中一貫教育の支援体制の充実	250	A	総務係
6	教職員研修の充実	—	C	総務係
7	学校施設の充実	63,666	B	総務係
8	教育環境の充実	3,852	A	総務係
9	安心安全な通学手段の確保	7,795	A	総務係
10	郷土の歴史・文化教育の充実	—	B	総務係
11	国際交流活動の推進	3,392	C	総務係
12	安全でおいしい学校給食の支援	11,414	A	総務係

3. 郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進

13	地域社会に根ざした特色ある学校づくり	—	B	総務係
14	心身共に健やかな「上関っ子」の育成	66	B	総務係
15	早期教育相談と就学指導の充実	2,366	B	総務係
16	きめ細やかな生徒指導体制の確立	—	B	総務係
17	個性を生かす「生き方」指導としての進路指導	—	B	総務係
18	自己を生かす能力を育成する特別活動の推進	—	B	総務係
19	実践力の育成につながる道徳教育の充実	—	B	総務係
20	「生きる力」を育む教育活動の推進	2,516	B	総務係
21	マルチメディアを利用した情報教育の創造	752	B	総務係
22	特色ある教育課程の編成	—	B	総務係
23	地域や学校の特性を生かしたへき地・複式・小規模校教育の推進	500	B	総務係

24	環境問題への意識啓発	—	B	総務係
25	家庭学習の定着	—	B	総務係

4. 生涯学習の推進

26	生涯学習の啓発	1,030	B	生涯学習係
27	図書館の運営	4,340	B	生涯学習係
28	講座・教室の運営	224	B	生涯学習係
29	公民館機能の整備・充実	40,160	C	生涯学習係

5. 地域文化の振興

30	芸術・文化の振興（文化財の保護・活用）	4,065	B	生涯学習係
31	芸術・文化の振興（地域の芸術・文化支援）	5,696	B	生涯学習係
32	社会教育委員会の充実	63	C	生涯学習係

6. 町民の健康づくり、生涯スポーツの振興

33	スポーツ参加への場づくり	353	B	生涯スポーツ係
34	町民スポーツ総参加運動の展開	—	C	生涯スポーツ係
35	スポーツクラブ団体の育成	—	B	生涯スポーツ係
36	我がまちスポーツ推進事業	145	B	生涯スポーツ係
37	スポーツ推進委員会	135	B	生涯スポーツ係
38	体育施設の管理	14,019	B	生涯スポーツ係

7. 青少年の健全育成

39	心身共に健康な上関っ子の育成	115	B	生涯学習係
40	地域協育ネット推進事業	4,030	B	生涯学習係

8. 町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな町づくり

41	一人ひとりの人権を守る推進体制の充実	201	B	生涯学習係
42	一人ひとりの人権を守る条件整備の充実	78	A	生涯学習係

※ 経費欄の「—」は、予算執行を伴わないソフト事業